

■新たなスタンダードを生み出す 3：失敗や弱さを大切に

暑くなってきました。

みなさん、体調管理にはくれぐれもお気をつけください。

さて、前々回から社長レターでは、ユニティの新しいスタンダード(標準となる考え方)についてお伝えしています。

今回も引き続きそのことをお伝えしたいと思います。今回は、『失敗や弱さを大切にしよう』というものです。今の社会では、多くの場合、成功や強さばかりが称賛されます。たしかに、それらは素晴らしいことかもしれませんが、一方で失敗や弱さの大切さにスポットライトが当てられることは決して多いとは言えません。

失敗や弱さ。それらは誰にでもあるものです。成功者や強者と言われる人でさえ、必ず持っているものではないでしょうか。この事実には大きな意味があると思います。失敗は時に大きな痛みを伴いますし、弱さはそう簡単に克服できるものではありません。しかし、それらを見つめる時、失敗や弱さの持つ意味や可能性も見えてくるのです。

それは、失敗や弱さは誰にでもあるため、その経験から得られる知恵は多くの人の役に立てるということです。このことは同時に、失敗や弱さは人と人とを結びつける絆にもなりえることを示しています。ですから、失敗や弱さを率直に見つめ、知恵に変える眼差しを育み、明るく語り

あえる前向きさをユニティの新たなスタンダードとして大切にしていきたいと思います。

代表取締役社長 八木 陽一郎

